

# 東京大学における 男女共同参画の取組み

国立大学法人東京大学  
男女共同参画室

## 行動シナリオ: FOREST 2015

.....

### 4. 「タフな東大生」の育成

多様な学生構成の実現...

**2020年までに女子学生比率30%**

### 5. 教員の教育力の向上、活力の維持

多様な教員構成の実現...

**2020年までに女性教員比率20%**

### 6. プロフェッショナルとしての職員の養成

**2020年までに女性幹部職員登用率20%**

.....

<http://www.u-tokyo.ac.jp/scenario/>

総長 *The President*

理事(男女共同参画担当)

*Office for Gender Equality*

## 男女共同参画室

### 勤務態様部会

Improving Working  
Conditions

○ワーク・ライフ・  
バランスの推進

### 進学促進部会

Nurturing Female  
Students

○女子向け広報  
○オープンキャンパス  
○女子学生向け企画

### 環境整備部会

Development of  
Working  
Environment

○保育施設の整備  
○アメニティ充実  
○安心、安全の確保

### ポジティブ・アクション 推進部会

Promoting Positive  
Action

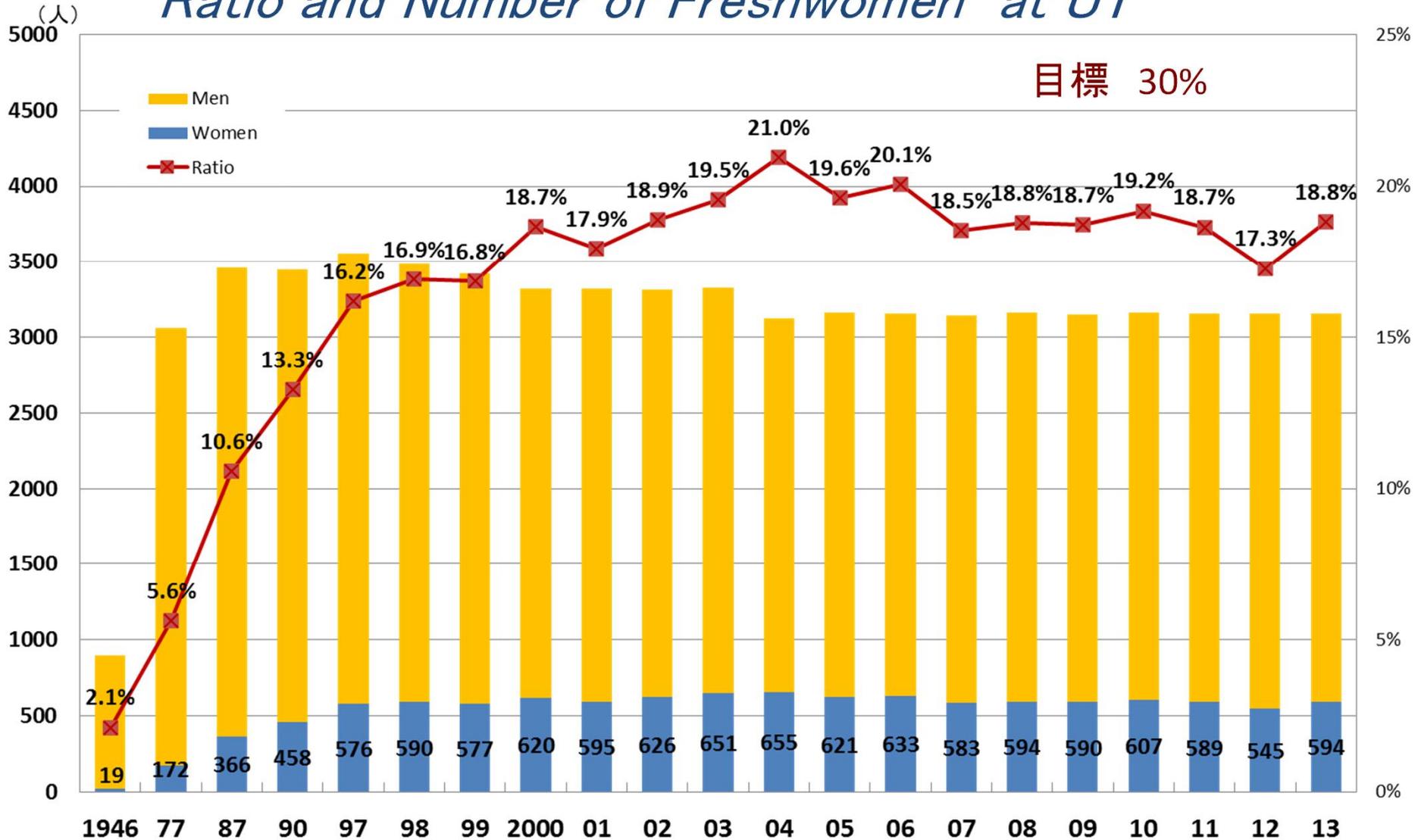
○基本理念・計画の策定  
○実施プランの提案  
○推進活動

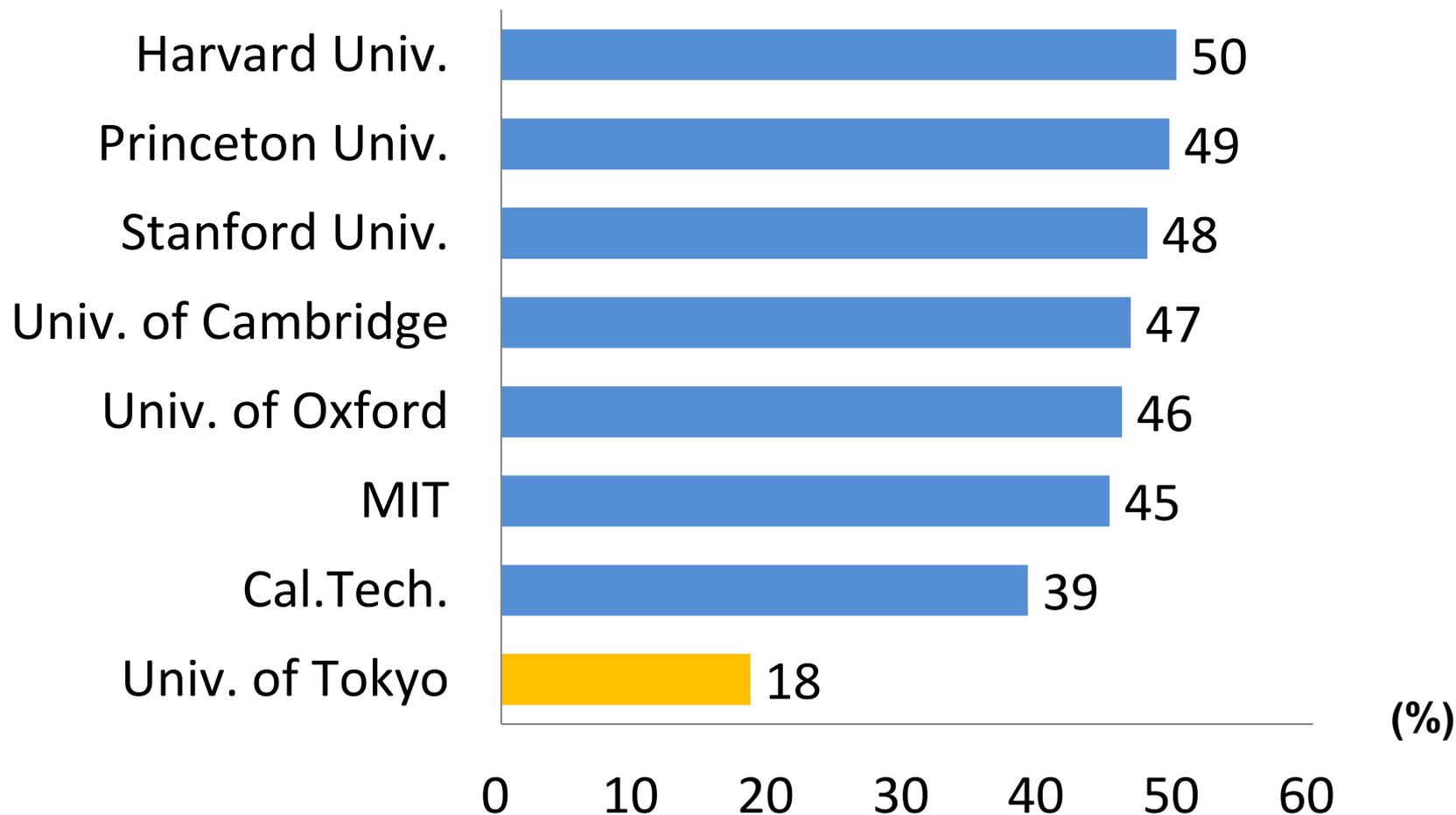
保育園運営委員会

*Committee for Nurseries*

# 東京大学に入学する女子学生(学部)の推移

## Ratio and Number of Freshwomen at UT

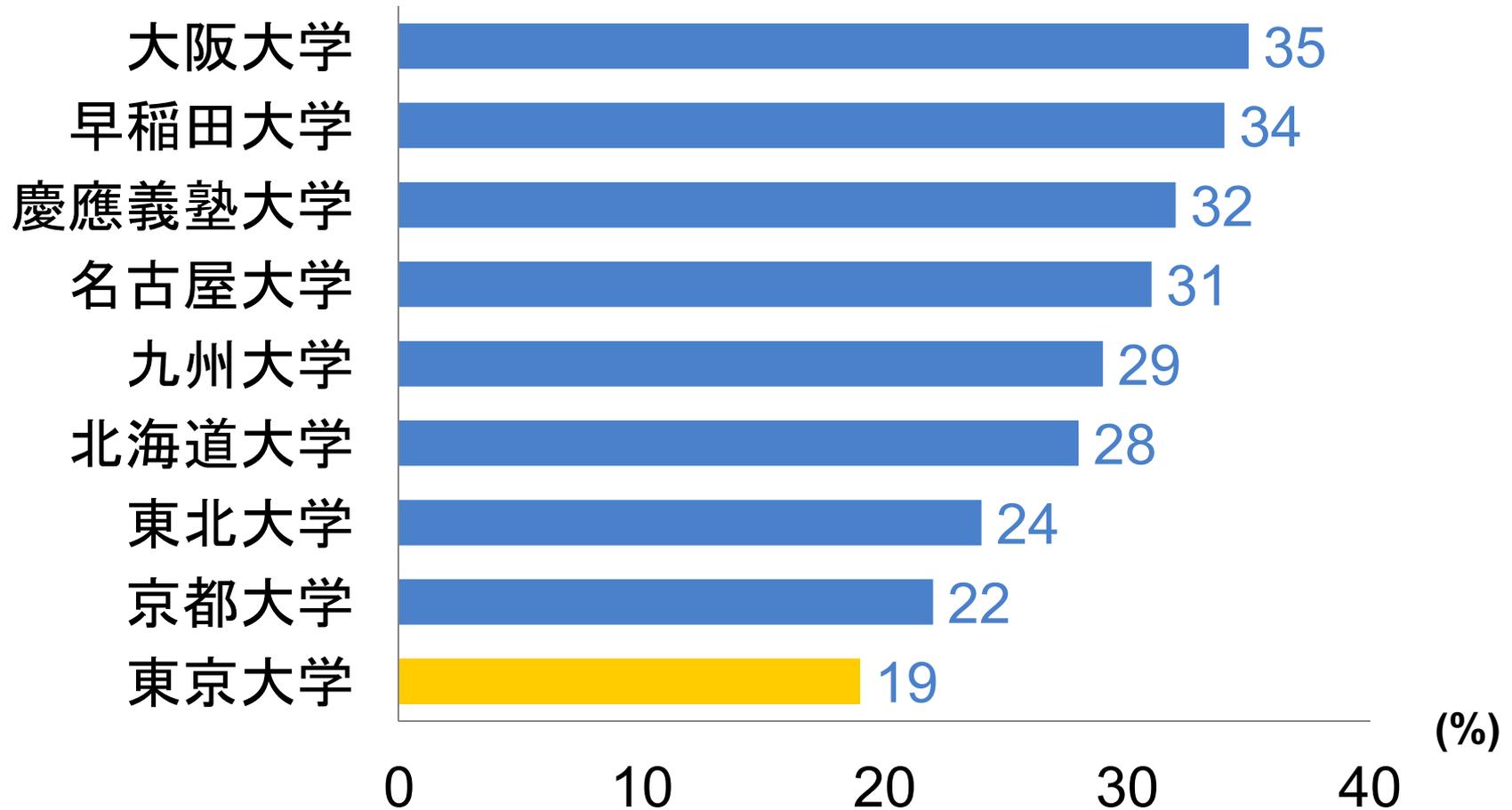




参考： *The Times Higher Education World University Rankings 2010-2011*  
各大学公式ウェブサイト、仏大使館提供資料

# 日本の大学における女子学生(学部)比率

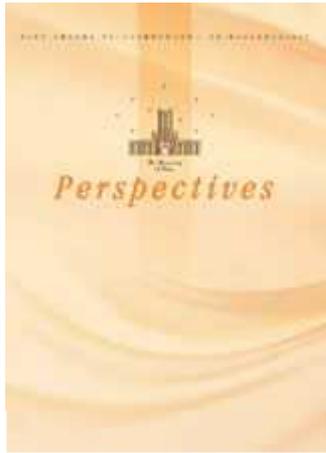
## Ratio of Female Students in Japan



出典:各大学公式ウェブサイト(2010年度現在)

# 女子学生増加に向けた取組

## Attempt to Increase Female Students



“Perspectives”  
(女子向け大学案内)発行

緑あふれる壮大な環境—  
現役女子学生や卒業生に  
大学生活の話聞いてみよう!

日程 平成22年8月4日(水)  
時間 午前の部 10:30~13:00  
午後の部 14:00~18:30  
場所 本郷キャンパス内情報学環・福武ホール

午前の部	午後の部
10:30~10:45 受付	14:00~14:15 受付
10:45~10:50 開演	14:15~14:20 開演
10:50~11:30 卒業生による講演 11:30~11:45 卒業生による質疑応答(個別)	14:20~15:00 卒業生による講演 15:00~15:45 卒業生による質疑応答(個別)
11:30~11:45 卒業生による質疑応答(個別)	15:00~15:05 休憩
11:45~12:35 現役女子学生による19/20年代のセッション	15:05~16:05 現役女子学生による19/20年代のセッション
12:35~13:00 現役女子学生と高校生の交流会	16:05~16:30 現役女子学生と高校生の交流会

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

現役学生による母校訪問  
2010年度夏 計21名(20校)

The University of Tokyo

東大で学びたい!  
そんな女子高校生の皆さんの質問に答えます。  
東京大学だから学べることがあります。  
聞いている先輩の姿に、あなたも触れてみませんか。

2010  
12/19 [日]

入場無料  
要申込  
先着1,000名

開催時間  
11:30-16:00

開催場所  
東京大学駒場キャンパス  
【戦屋(900番教室)】  
東京都目黒区駒場3-1-1

12:00-15:20  
講演会など

11:30-16:00  
個別相談会 最寄り駅1号線  
駒場駅、中野駅、茗荷谷駅(池袋と目黒の間)  
東大駒場駅、UT-Life(池袋)駅による送迎サービス

女子高校生のための  
東京大学説明会

12:00-12:30 オルガン演奏会による演奏会  
12:30 オープニング挨拶  
12:40-13:35 質疑応答  
13:35-13:55 A Long And Winding Road -アソビの人間関係の大切さ  
14:00-14:30 入館説明  
東京大学入学試験と進学先分け  
14:30-15:15 パネルディスカッション  
東京女子ライフスタイル? 戦屋11号教室  
15:15 エンディング挨拶  
15:20-16:00 現役学生、教員、卒業生との交流

10:00-11:00 在学生によるキャンパスツアー  
会場MAP  
会場MAP

主催=東京大学男女共同参画推進委員会、東京大学入試推進室  
協賛=オルガン演奏会、東京大学新聞社、東大びん、UT-Life、事務局=大学情報センター

事務局・お問い合わせ  
大学情報センター DJC ☎ 0120-524-554  
受付時間:月~金 9:30~17:00 土日祝日O

お申込みはPCもしくは携帯から  
<http://daigaku.jp/u-tokyo/>

オープンキャンパス女子学生コース(8月)  
女子高校生のための東京大学説明会(12月)

### ■ 女子中高生対象「理系進路選択」支援

*Encouraging Girls*

*for Science & Technology*



実験教室

### ■ ネットワーク形成の支援

*Supporting Girl's Networking*



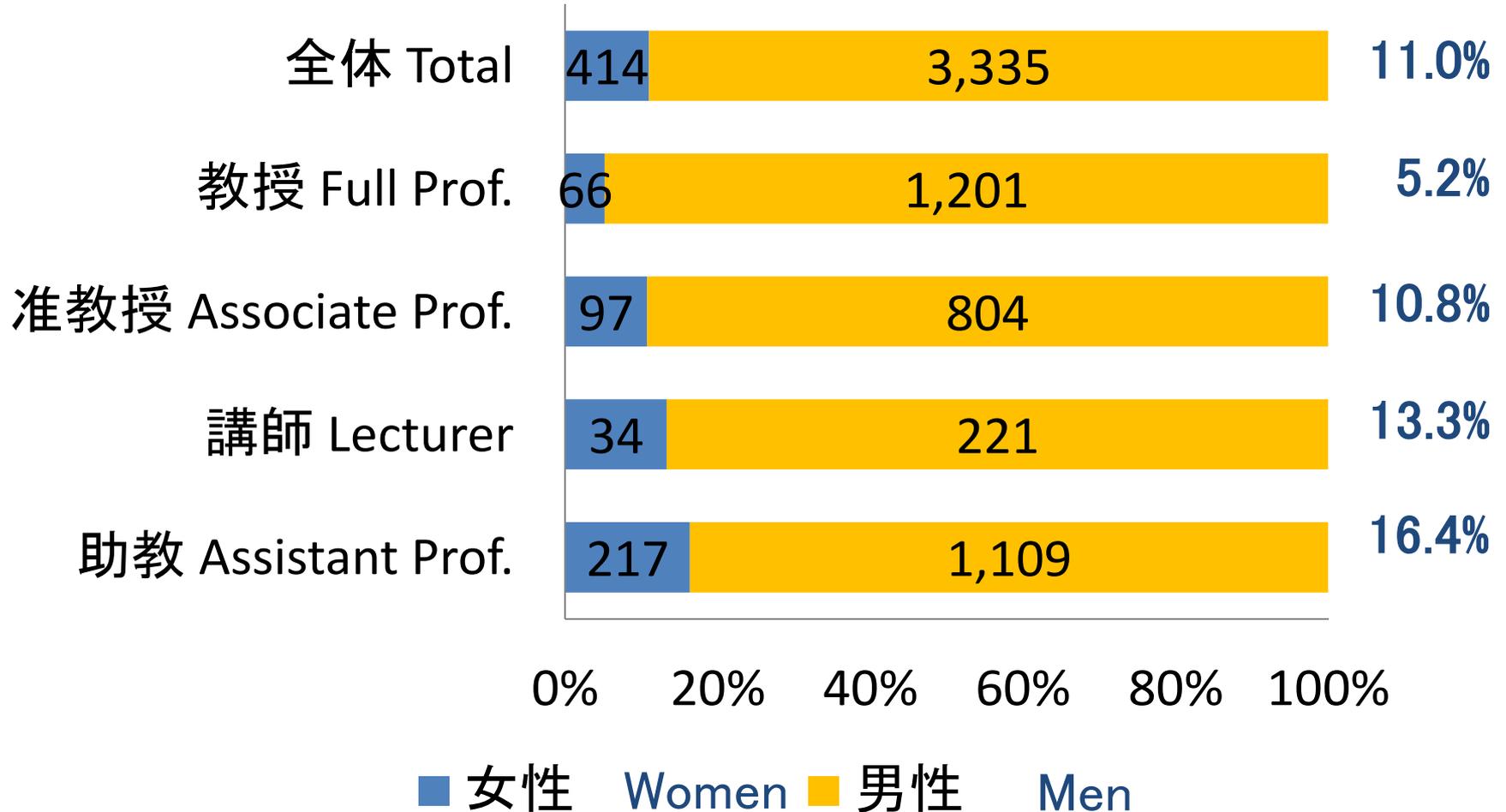
実習船見学



サイエンス・カフェ

# 東京大学女性教員の現状

## Ratio of Female Professors at UTokyo



出典：東京大学の概要(2013)



本郷けやき保育園

## 本郷キャンパス

### ・本郷けやき保育園

〈2008年4月開園〉

- ・いちよう保育園（東大病院職員対象）
- ・たんぽぽ保育園（東京都認可保育園）



柏どんぐり保育園

## 白金キャンパス

### ・白金ひまわり保育園

〈2008年10月開園〉

## 柏キャンパス

### ・柏どんぐり保育園

〈2008年12月開園〉



白金ひまわり保育園

## 駒場キャンパス

### ・駒場むくのき保育園

〈2008年12月開園〉

- ・駒場地区保育所（東京都認証保育園）



駒場むくのき保育園

- 女性研究者支援相談室

*Advising Room for Female Researchers*

- 女性研究者サポート要員配置事業

*Arranging Supporting Staff for Female Researchers*

- 教員採用時の女性限定公募(2009～11年度)

*Limited Recruiting Female Professors*

*(9 positions in SET fields)*

- 文部科学省科学技術人材育成推進費(2010～14年度)

*Policy Program by MEXT*

# 「知の頂点に向かって加速！東大プラン」計画概要

## 応募時点(2009年5月)

- 全体: 9.8 %
- ・理学系: 6.1 %
- ・工学系: 4.7 %
- ・農学系: 6.3 %

2012年  
(3年目)  
3年間で26名  
新規採用

2014年  
(5年目)  
5年間で43名新  
規採用

## プログラム実施5年目

(2014年)

- ・理学系: 8.7 %
- ・工学系: 6.9 %
- ・農学系: 8.7 %

### 女性研究者の参画加速

女性限定公募  
(総長裁量ポスト)

- ・一般公募の際に、**女性の応募促進**
- ・募集要項に**くるみんマーク**掲載、「女性の応募を歓迎する」旨明記

### ○各系新規養成女性研究者総計

項目	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
新規養成採用者数各系合計	10名	9名	7名	9名	8名
各年度採用者累計	10名	19名	26名	35名	43名

### 優秀な女性研究者の養成

- スタートアップ研究費支給
- メンター教員への補助経費支給
- 研究スキルアップ経費の支援
- 研究支援要員の雇用

Opinion

Voice

声

## 私の視点

東京大学理事

えがわ まさこ  
江川 雅子

## 女子東大生 増えぬ受験生、社会の課題

この春、東京大学に入学した女子学生の比率は18・8%で、国際的にも極めて低い。米国のハーバード大学などの伝統校でも女子はほぼ半数を占め、理工系のマサチューセッツ工科大学でも45%ある。フランスのエリート養成校グランゼコールはやや少ないが、それでも29%だ。東大は教員の女性比率も低い。全体で10・5%、教授は5・1%。アジアでも最低水準だ。

私は2009年に東大の理事に就任し、大学経営に関与する女性が他に全くいないことに驚いた。米国のアイビーリーグと呼ばれる名門大学では、その半分が女性学長だった。東大の130年以上の歴史の中で、総長はもちろん、学部長も女性は皆無だ。

「女性教員が少ないのは、実力本位の人事を行っているから」と学内では説明されているが、実力のある女性教員が応募しなかったり、誘っても断られるケースもあつたりするのが現状だ。

女性の力を生かすことは日本の大きな課題だ。女性役員を増やしたい企業経営者から「東大には次世代の女性リーダーを育て、多様な人材が活躍する社会作りに貢献する責任がある」と言われる。平均的な東大の女子学生は、周りがほぼ日本人男性という特殊な環境で4年間を過ごす。多様性への対応能力が欠かせない、このグローバル時代で、教育環境として問題がある。

そこで、女子比率を20年までに3割にする目標を掲げ、高校生を対象にした説明会を催したり、女子学生が母校を訪問したり、懸命の努力を続けている。地方出身者のための奨学金、女子学生専用の寮も設けた。にもかかわらず、一向に増えない。

志願者の女子比率は約2割で、入学者の比率とほぼ同じ。つまり受験者が少ない。理科1類の女子比率10%に対し、主に医学部に進む、より難関の理科3類は18%あり、受験科目に数学や理科があることが理由ではなく、成績がよくても受験していない。実際、高校の先生に受験を勧められたのに家族に反対されたという女子東大生は多い。

女性の役割を限定的に考えがちで活躍の場も少ない、という日本社会の構造の問題かもしれない。海外では女性元首が次々に誕生し、女性の進出が加速しているが、日本は遅々として進まない。今の高校生が社会で活躍する10〜20年後には、より多くの女性が企業・政府・大学などで重要な役割を担わなくてはならない。一人でも多くの女子学生が東大で学ぶ。日本社会にとっても課題でもあると思う。